

## 2019 西宮市小学校区防災訓練 「子ども防災コーナー」担当

2019年5月26日（日）：浜脇小学校

参加者：約60名

2019年10月20日（日）：平木小学校

参加者：約60名

2019年11月17日（日）：南甲子園小学校

参加者：約60名

2019年12月8日（日）：上ヶ原小学校

参加者：約25名

昨年度までに引き続き、今年度も子ども向けの防災教育ツール「防災ウォッチ」を用いて、西宮市地域防災支援課主催の小学校区防災訓練における「子ども防災コーナー」を担当させていただきました。「防災ウォッチ」とは、災害発生時に危険となりうるものや、身を守ってくれるものを妖怪に見立てた子ども向けの防災教育ツールです。現在までに67種類のオリジナルキャラクターが作成されています。

今年度の小学校区防災訓練は全4校での開催となりました。いずれもグラウンドで防災ウォッチのキャラクターを探し、キーワードを集めてもらうクイズラリーの形式で行いました。妖怪キャラクターは、消火器など関連しているものや煙体験など各コーナーの体験内容に沿ったものを近くに貼るなど考えながら設置しました。また、グラウンドで行っているほかの煙体験やロープワーク体験、非常食体験等のコーナーにも足を運んでもらえるようにも工夫しました。



クイズラリーのコースは、キーワードを集めるだけでよい小学校低学年までを対象とする天国コースと、防災に関するクイズの答えがキーワードとなる難易度の高い地獄コースの二つがあります。両方のコースを挑戦してくれる子どももたくさんいました。また、保護者の皆さまなど幅広い世代の大人の方もたくさん挑戦してくださいました。結果、約200名の方がご参加くださいました。

コースによって異なる妖怪キャラクターが登場するので、よりたくさんの防災知識を身につけてもらえたのではないかと思います。



今年度も西宮市小学校区防災訓練に参加させていただき、本プログラム履修生の活動について多くの方にご周知いただける機会となりました。参加した学生たち自身も他のコーナーを見学し防災について学ぶことができました。この経験を活かし、同様のクイズラリーを「ひょうご防災フェスタ」と三輪っ子ハッピークラブ主催の防災イベントでも実施しました。

今後も「防災ウォッチ」を通して、子どもたちへの防災教育に貢献できるよう、活動していきたいと思っています。

今年度の西宮市小学校区防災訓練「子ども防災コーナー」に関わってくださった全ての皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。